

# 2023年2月期 決算説明会



1. 決算ハイライト

2. 2022年度 取組み

3. 2023年度 主要施策

4. 2024年2月期 連結業績予想



1. 決算ハイライト



2. 2022年度 取組み



3. 2023年度 主要施策



4. 2024年2月期 連結業績予想

## ●2022年度決算総括

- ✓ 新店・改装などが牽引し、営業収益は増収（※）
- ✓ 新店5店舗（小型店4店舗）、改装16店舗
- ✓ 客数回復、客単価向上により下期既存店売上101.5%（※）
- ✓ 効率化投資により生産性が改善
- ✓ 冷蔵ケース入れ替えなどの設備投資を積極的に進める

## ●2023年度概観

- ✓ お客さまの消費動向や価値観の変化
- ✓ 新規出店8店舗及び既存店舗の改装による店舗競争力の強化
- ✓ 新規事業の展開による販路の拡大
- ✓ 地域商品の開発及び導入推進
- ✓ エネルギーコストの上昇に対する省エネ投資の推進

※「収益認識基準に関する会計基準」等の適用前と同基準の場合

コスト上昇も効率化を進め、連結営業利益は103億円、経常利益102億円、親会社に株主に帰属する当期純利益61億円

(単位：百万円、%)

	2022年2月期	2023年2月期	前期比	2019年度比
営業収益	354,907	351,107	—	—
売上高	348,649	343,557	—	—
営業利益	11,296	10,302	91.2	144.1
経常利益	11,227	10,285	91.6	147.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,595	6,169	81.2	210.0

(単位：百万円、%)

		2022年2月期実績 (構成比)		2023年2月期実績 (構成比)		前年比 増減
資産	流動資産	47,484	40.5	50,091	42.0	2,606
	固定資産	69,696	59.5	69,300	58.0	△ 396
	資産合計	117,181	100.0	119,391	100.0	2,210
負債 純 資産	流動負債	38,001	32.5	36,296	30.4	△1,704
	固定負債	9,751	8.3	9,322	7.8	△428
	負債合計	47,752	40.8	45,619	38.2	△ 2,133
	純資産	69,428	59.2	73,772	61.8	4,343
	負債純資産合計	117,181	100.0	119,391	100.0	2,210

新規出店 5 店舗 名古屋市・浜松市に集中出店  
 大型改装 3 店舗を含む 16 店舗で改装

(単位：店)

	静岡	愛知	三重	滋賀	岐阜	神奈川	山梨	国内計
新店出店	3	2	—	—	—	—	—	5
改装実施店舗	6	5	2	1	1	1	—	16
23年2月期 期末店舗数	102	54	46	6	8	16	1	233

デリカ、フローズンなどの取組みにより客数回復、客単価向上により  
 下半期売上高は101.5%

売上高 前期比	上半期	下半期	通期
	98.2%	101.5%	99.9%
客数 前期比	上半期	下半期	通期
	98.4%	100.4%	99.4%
客単価 前期比	上半期	下半期	通期
	99.9%	101.1%	100.5%
一品単価 前期比	上半期	下半期	通期
	101.7%	102.7%	102.2%
買上点数 前期比	上半期	下半期	通期
	98.2%	98.5%	98.3%

生産性は効率化投資により改善  
冷蔵ケースなどの設備刷新するも、電気代などのコストが増加

(単位：百万円、%)

	2022年2月期	2023年2月期	前期比
人件費	46,134	44,292	96.0
販売費	10,244	9,069	—
設備費	27,846	30,081	108.0
一般費	5,122	5,443	106.3
販売費及び一般管理費合計	89,346	88,886	—



キャッシュレスセルフレジの導入



リーチイン冷凍ケースの導入

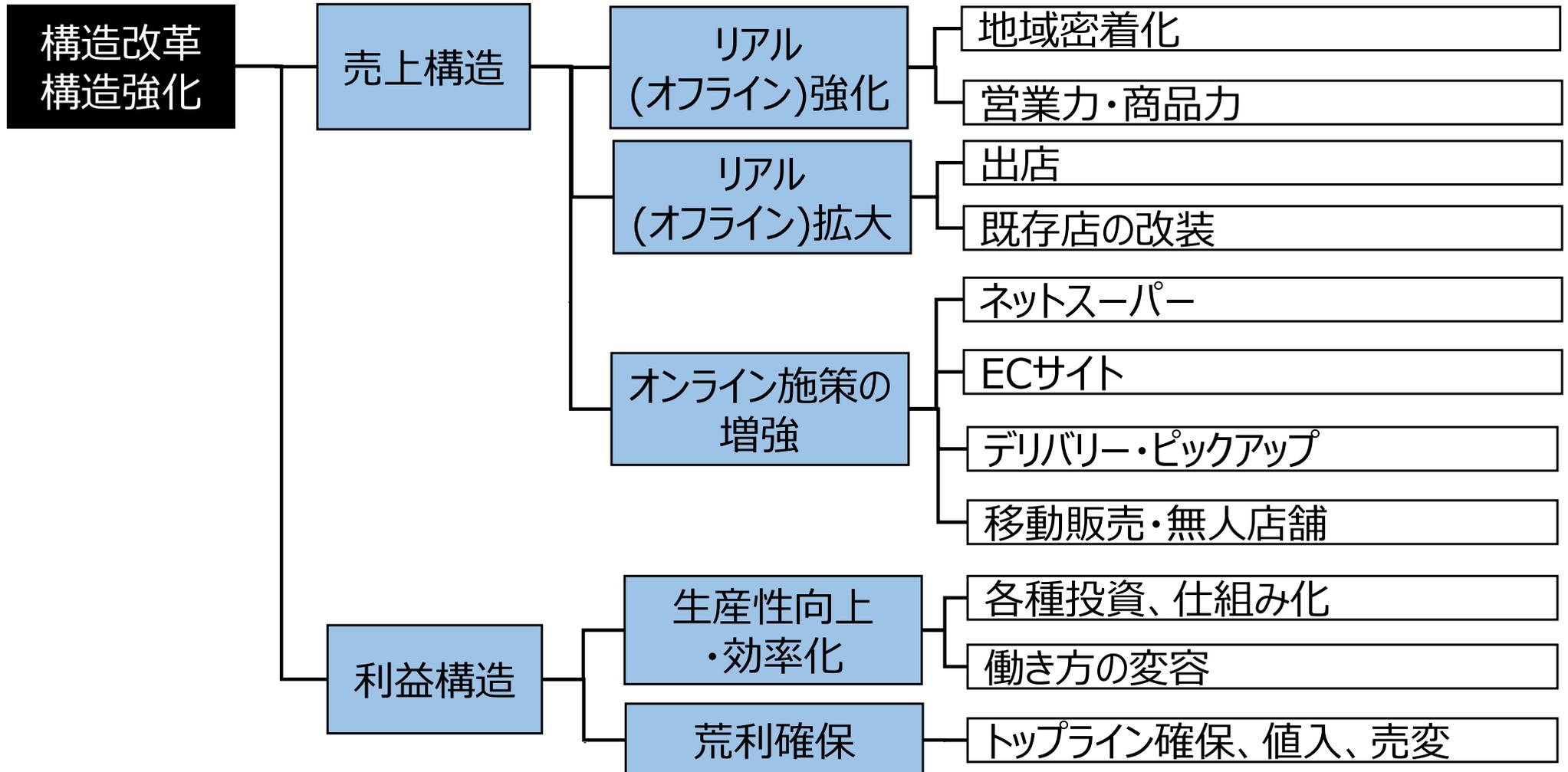
1. 決算ハイライト

2. 2022年度 取組み

3. 2023年度 主要施策

4. 2024年2月期 連結業績予想

- ・ステークホルダーと協働、デジタル活用によるサステナブル価値を共創
- ・リアルとオンラインの一体的な取組みの標準化
- ・全ての事業活動において、デジタルを積極的に採用



ドミナントを構築するため、名古屋市・浜松市を中心に  
小型店4店舗を含む5店舗を出店



マックスバリュ瑞穂桜山店



マックスバリュエクスプレス熱海咲見町店



マックスバリュエクスプレス浜松中央店



マックスバリュエクスプレス浜松住吉店



マックスバリュエクスプレス平子店

新店規模の大型改装 3 店舗含む 16 店舗で改装実施  
 改装投資 1,818 百万円（前期比 146.6%）

2022年4月22日改装オープン



マックスバリュ修善寺駅前店  
 (静岡県伊豆市)



沼津港水揚げの鮮魚



店内焼上げやきとり

2022年7月16日改装オープン



マックスバリュ佐那具店  
 (三重県伊賀市)



じもの商品の拡充

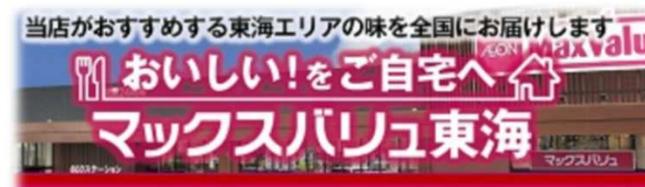


インスタバーカリーの導入

ネットスーパー、ECサイト、デリバリー等のオンライン施策を增強  
 移動スーパー、無人店舗によるお買い物機会の拡大



ネットスーパーは26拠点到拡大



ECサイトは販売チャネルを拡大



移動スーパーは6台が稼働



無人店舗は拠点到拡大

地域食文化、伝統、風習を発見する場とし、じもの販売、育成  
2022年9月リアル&オンラインでのハイブリッド開催



じもの商品大商談会の実施

じもの商品大商談会 第9回



お取り寄せ・日配品 商品選択 ご注文内容確認 ご注文受付完了

じもの商品大商談会 第9回

カテゴリで選ぶ

すべての商品

表示件数 100件

MA全農みんもーと 松茸味噌 298円 (税込321.00円)

九鬼醸造 九鬼太白純正醤油 340円 (税込377.00円)

九鬼醸造 九鬼太白純正醤油 620円 (税込683.00円)

九鬼醸造 九鬼さらっと仕上げ醤油 760円 (税込832.00円)

オンラインも併用

トップバリュ価格維持による価格優位性の発揮  
 持続可能な社会の実現に向けた商品の拡充



トップバリュの拡充



環境配慮型トップバリュの販売

## 当社独自のローカルトップバリュの商品開発

ご当地のおいしさを、地域の笑顔に。



遠州灘からの潮風をうける水はけのよい砂地で育てました。みずみずしく、辛味が少ないのが特長です。

トップバリュ

静岡県産 浜松市裾原地区 **遠州潮風新たまねぎ**

ご当地の生産者さま **彩ファーム 他**



ご当地のおいしさを、地域の笑顔に。



しっかりとした果肉で味は濃厚。生食はもちろん、加熱調理にも向いています。

トップバリュ

愛知県産 田原市 **ミデイトマト**

ご当地の生産者さま **イノチオファーム田原**



ご当地のおいしさを、地域の笑顔に。



わらに三保松原の松葉を加えてかつおを焼き上げました。松葉を加え燻すことで薫香がより強く感じられます。

トップバリュ

加工地：静岡県焼津市 **わら松葉炙りかつお**

ご当地の生産者さま **石原水産株式会社**



ご当地のおいしさを、地域の笑顔に。



樹上でしっかりと色付けをしてから収穫しました。甘みと酸味のバランスが良いしっかりした味の濃いミニトマトです。

トップバリュ

愛知県産 豊橋市 **ミニトマト**

ご当地の生産者さま **イノチオファーム豊橋**



ご当地のおいしさを、地域の笑顔に。



糖度・熟度・色・形状を光センサーで測定し、一番おいしい状態でお届けいたします。

トップバリュ

愛知県産 **JAあいち豊田のもも**

ご当地の生産者さま **JAあいち豊田桃部会**



ご当地のおいしさを、地域の笑顔に。



糖度・熟度・色・形状を光センサーで測定し、一番おいしい状態でお届けいたします。

トップバリュ

愛知県産 **JAあいち豊田の梨**

ご当地の生産者さま **JAあいち豊田梨部会**



高校・大学 7 校と協働し、弁当など商品を開発  
自治体と連携した食生活改善提案

## 常葉大学と共同開発

## 清須保健所・名古屋文理大学と 共同でレシピ提案

MaxValu × 常葉大学  
お弁当を食べて、静岡を旅する気分になっちゃおう！

ちゃんごはん 静岡 **トト** 旅気分! アジわい弁当

**野菜の煮物**  
大根、たけのこ、人参、れんこんを使用しています。

**小松菜と人参の煮浸し**  
小松菜の旬は11月～3月です。ほうれん草に比べて、鉄は1.3倍、カルシウムは3.5倍です。  
(日本食品標準成分表八訂より)

**鶏の磯辺天**  
衣に青のりを混ぜました。浜名湖産青のりは、他の産地と比べても、色が濃く鮮やかな緑色と、特有の強い磯の香りが特徴です。青のりの風味を感じてみてください！

**茄子の味噌田楽**  
東海地方で馴染みのある八丁味噌をブレンドしています。

**彩り野菜とオレンジチキン**  
タレにみかんジュースを使用しています。爽やかなみかんの風味でさっぱりいただけます！しめじは、静岡県産のものを使用しています。野菜としめじの食感をお楽しみください。

**鶏ごぼうご飯**      **さつまいもご飯**

\*イラストはイメージです。



地域のお客さま、お取引先さまとともにありがとうキャンペーンを推進  
3つの地域のありがとうキャンペーンで総額834万円を寄付



富士山ありがとうキャンペーン贈呈式



三重県ありがとうキャンペーン贈呈式

自治体や市民団体と協働でイオンハートフルボランティアを実施  
鈴鹿市内全店におもいやりレジを設置



三重県、津市と連携し海岸清掃



認知症フレンドリーシティ鈴鹿  
パートナー企業に登録

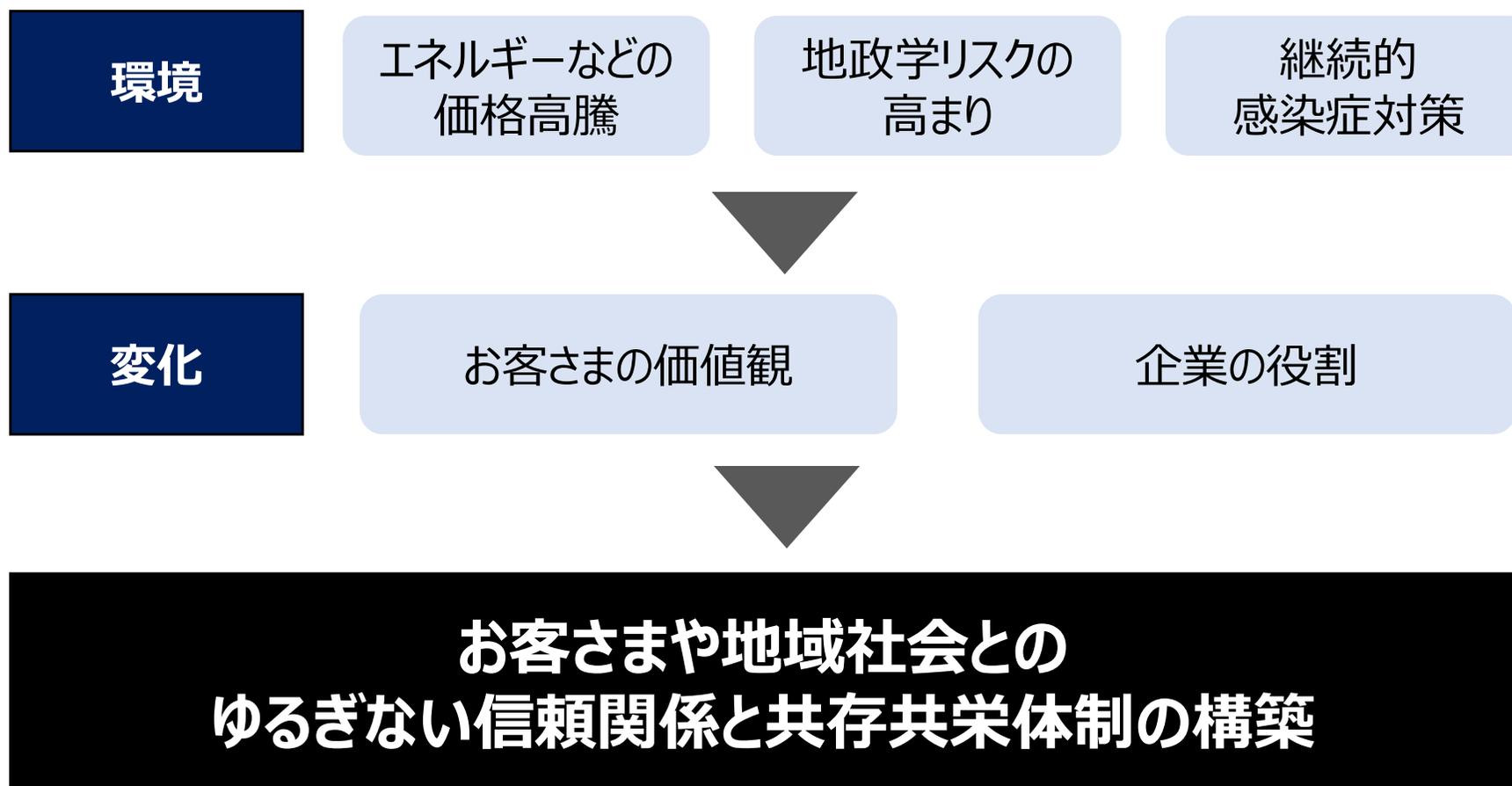
1. 決算ハイライト

2. 2022年度 取組み

3. 2023年度 主要施策

4. 2024年2月期 連結業績予想

様々な環境が大きく変わり、お客さまの消費行動や企業に求められる役割が変わってきている



成長性・収益性・社会性を並行的に追求し、新たな成長軌道を創造

## サステナブル（持続的な成長）な地域と事業づくりへの挑戦

成長性

×

収益性

×

社会性

▶ 地域のドミナント化  
エリアでの役割、出店、改装

▶ 顧客接点の規模的拡充  
※ ネットスーパー、移動販売、無人販売 など

▶ 顧客接点の質的拡充  
※ MD、マーケティングを通じた誘客強化 など

▶ 商品力の強化  
※ デリカ・フローズン改革  
※ TV・じもの商品の底上  
※ 生鮮の再構築

▶ 商品調達、物流の最適化

▶ 生産性向上を伴う働き方の変容  
※ 自動化、効率化を通じた接客の充実 など

▶ 地域課題解決への貢献  
※ 移動販売（買物不便対応）  
※ ちゃんとごはん（健康寿命延伸）  
※ 行政・地域との協働施策

▶ 販売活動を通じた地域活性化  
※ ありがとうキャンペーン など

▶ 食品ロスの削減

▶ カーボンニュートラル推進

**原点認識に基づく基本の徹底 = 土台**

様々な手段・方法を用いて、ドミナントの深耕を通じた存在価値を向上させる

## 顧客接点の拡大によりエリアドミナントを深耕

### 顧客接点の規模的拡充

新店(8店)・改装(5店)・ネットスーパー（5拠点）・移動スーパー（20台）



×

### 顧客接点の質的拡充



成長カテゴリの中でもデリカ、フローズン（約600台の冷凍ケース新設）に注力  
当社の強みである「じもの」、グループの強み「トップバリュ」の訴求

## デリカ



- お客さまニーズの高いカテゴリへの対応
- 「ちゃんごはん」の推進

## フローズン



- 成長カテゴリとして売場拡大
- 設備入替えによる効率改善

## じもの



- 地域連動した取組み拡充
- じもの素材や商品を使用した独自商品の開発

## トップバリュ



- イオングループのメリットを活用
- 付加価値型商品の提供

全店舗へのセルフレジ導入により、店舗業務の効率化を進める  
DXを駆使した業務効率化や自社センターの効率化も同時進行

## キャッシュレスセルフレジ



- 効果検証を進め、導入店舗を全店に拡大
- レジ精算における利便性の向上、およびレジ業務削減による人員の適正再配置を進める

- 効率化を進める一方で、「おもいやりレジ」の設置も店舗ごとに設定



## その他主要な取組み

自動発注の利用拡大

チャットボットの活用

マニュアル作成ツール

地域の課題解決を通じた事業価値をお客さま、地域、お取引先さまと共創する

## 【商品軸】

### 事例：産・官・学連携

地元の伝統食材を生かした商品開発、  
栄養講座や収穫体験を通じた次代の育成

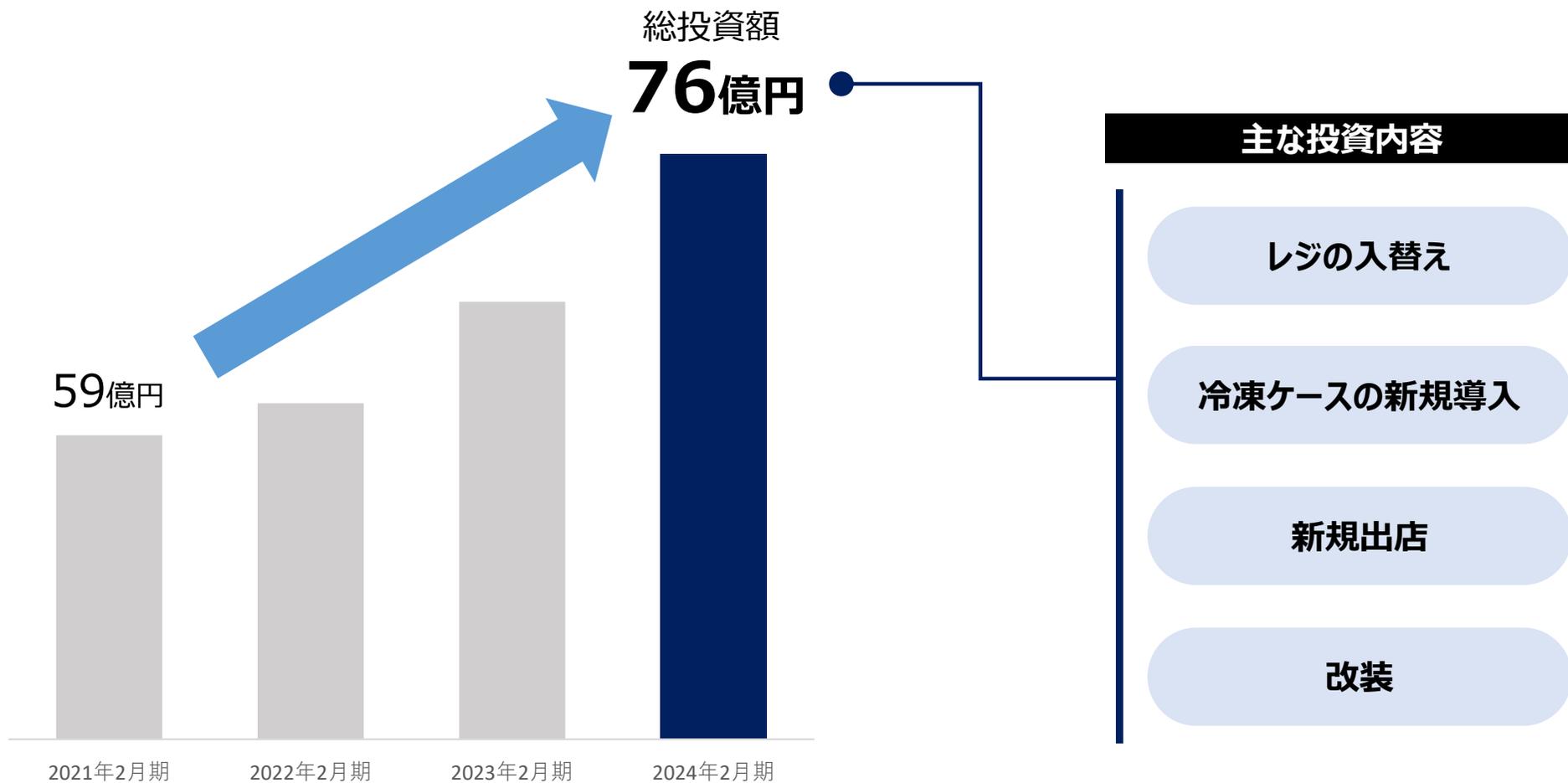
## 【環境社会貢献軸】

### 事例：ボトル to ボトル

ペットボトルの回収、運搬、製品化までを一気通  
貫で行う持続的な資源循環モデルを構築する



重点施策の実現に向けた投資を積極的に実行し、地域密着経営を推進



1. 決算ハイライト

2. 2022年度 取組み

3. 2023年度 主要施策

4. 2024年2月期 連結業績予想

	通期予想（百万円）	前期比（差）
営業収益	360,000	102.5%
営業利益	10,600	102.9%
経常利益	10,500	102.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,700	92.4%
1株当たり当期純利益	179.05円	(△14.77) 円
1株当たり年間配当	60円	(3) 円

想いを形に、「おいしい」でつながる。



マックスバリュ東海株式会社